



こども医療センター 北病棟 5階



病棟概要

こども医療センターでは、子ども達が、入院・治療を受けながらも、子どもらしく生活でき、可能な限り遊びや学習を通じて、成長・発達できるように、また社会性を身につけることができるように、多職種で支援しています。

＜病床数＞小児科29床 共通1床

＜医療スタッフ＞医師・看護師・薬剤師・看護補助者

保育士・CLS（チャイルド・ライフ・スペシャリスト）

ソーシャルワーカー・移植コーディネーター・緩和ケアチーム

＜その他のスタッフ＞院内学級職員・ボランティア

- ・ 地域における小児がん拠点病院に認定
- ・ 日本てんかん学会認定 包括的てんかん専門医療施設

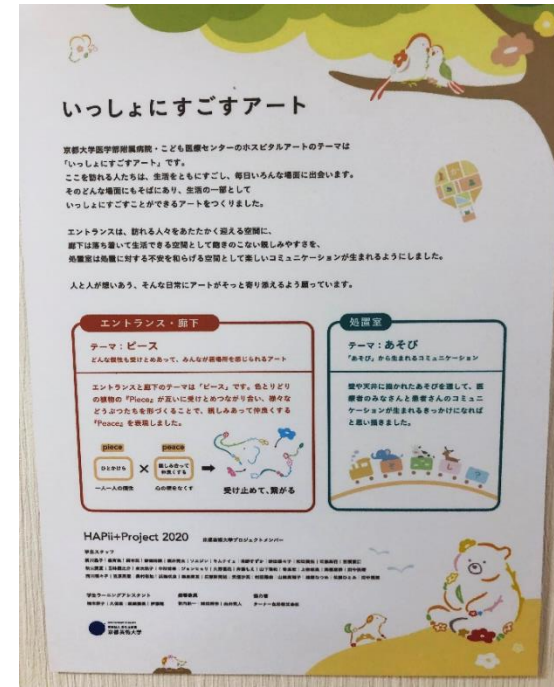


小児科の病気のいろいろ

- 血液・悪性腫瘍：白血病、悪性リンパ腫、神経芽細胞腫、脳腫瘍、骨肉腫など
- 免疫疾患：アレルギー、リウマチ・膠原病疾患、自己炎症疾患、
原発性免疫不全症など
- 消化器疾患：炎症性腸疾患、クローン病など
- 神経疾患：てんかん、筋疾患、変性疾患、末梢神経疾患など
- 循環器疾患：先天性心疾患、不整脈心筋症、肺高血圧、
川崎病などの後天性心疾患
- 内分泌・代謝疾患：成長ホルモン分泌不全症、ターナー症候群、糖尿病など



病棟内の様子



ホスピタルアートとして、京都芸術大学の学生さんが手がけてくれました。テーマは、「一緒にすごすアート」です。

看護の実際：造血細胞移植

造血細胞移植とは？

通常の化学療法や免疫抑制療法では治りにくい
血液疾患や免疫不全に対して完治を目的として行う治療

移植後は、清潔管理が徹底された「**クリーンルーム**」に入ります



菌を持ち込まないように・・・
持っているものを外して、
手洗い・手指消毒



ここから綺麗な空気が
流れてきます

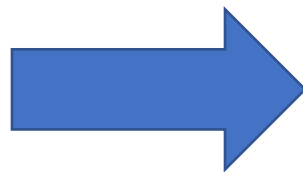


部屋の中にはトイレと
シャワーがあります！



看護の実際：心臓カテーテル検査

看護師と一緒に
検査室へ向かいます



検査を終えて
病棟に帰室

カテーテルを刺したところ
から出血しないようにシーネ
で固定して安静にします



小児用の小さな心電図モニターのシールです
心臓に疾患を持った患者さんの異常を
早くみつけられるようにつけています

検査室の看護師さんに
バトンタッチ！
よろしくお願いします

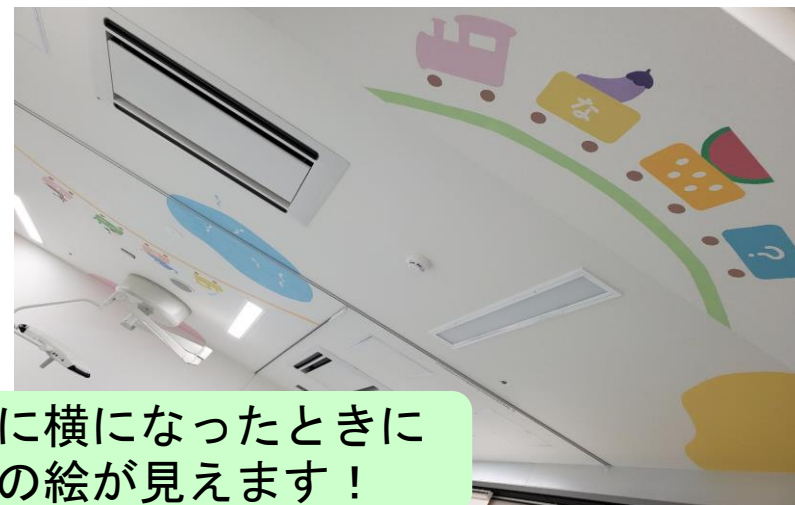


※画像の使用は全て患者さん御家族の許可をとっています

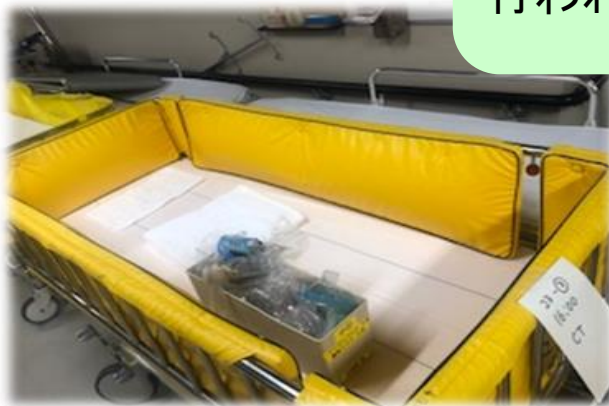
処置室



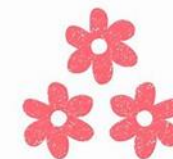
処置台に横になったときに
天井の絵が見えます！



処置室では、採血や心臓エコー、
鎮静を伴う髄注、マルクなどが
行われます



プレイルーム



あそびと教育



ボーネルンド

ボーネルンドさんがプレイルームをプロデュースしてくれました♪

おもちゃが沢山あります！
本やDVDの貸し出しもしています



※画像の使用は全て患者さん御家族の許可をとっています

小児科外来



外来と病棟で
連携をとっています



入院していた患者さんが
外来に移行するときは、**外来
オリエンテーション**をしています

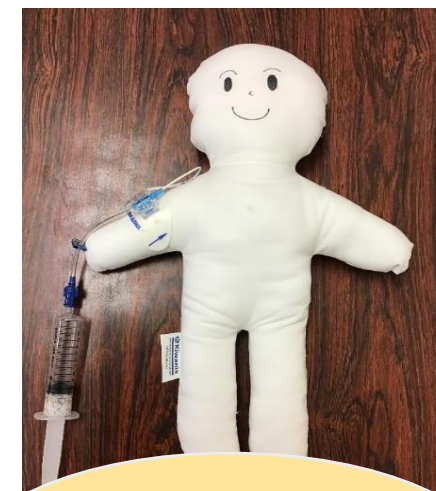


※画像の使用は全て患者さん御家族の許可をとっています

CLS（チャイルドライフスペシャリスト）の活動



CLSは、子どもと家族の心のサポートをしています。
主に検査や処置（採血など）の説明の実施。
遊びを通して検査への心の準備や子どもの自信につながるよう介入しています。



人形や模型など、様々な工夫をしています



処置の気そらしに用いています

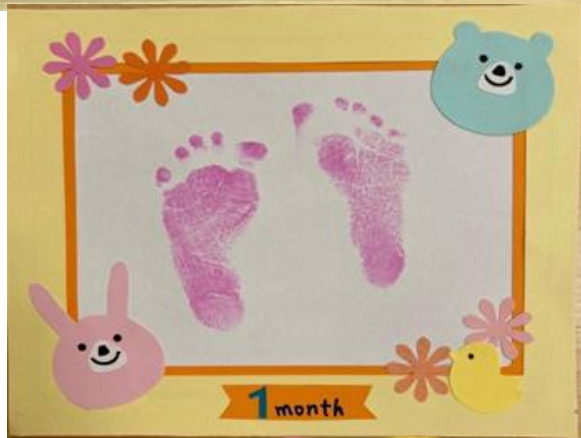


病気の説明に用いています



こんにちは！
上山です！

保育士の活動



こども達が、どんな環境にいても、こどもらしく成長できるように！
こども達の「絶対的な味方」です。

プレイ委員会の活動

プレイ委員会では看護師でクリスマス会や七夕祭り、節分といった季節のイベントを保育士さんと協力して実施しています！



普段は子ども達が嫌がる処置も実施する看護師ですが、楽しいふれあいを通して子ども達に親しみをもってもらえたらいいなという願いもあります。

院内学級



授業のほかに運動会や
音楽会もあります



部屋から出られない子は
オンライン通信で授業に
参加します



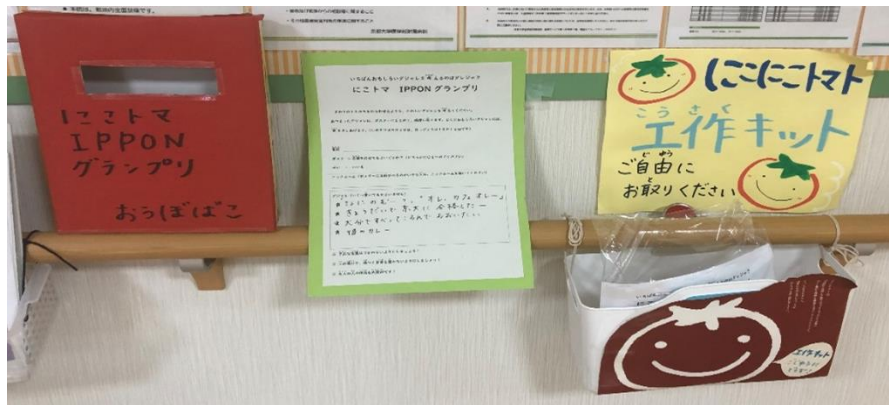
※画像の使用は全て患者さん御家族の許可をとっています



ボランティア



ボランティア団体の
 “にこにこトマト”
 様々な行事や
 企画を用意してくれ
 ています



病棟での催しは、現在は
 コロナ対策でお休み中です



若手職員紹介



●山田 柚夏さん

●入職2年目、こども医療センター北病棟5階 所属

●主な仕事内容

小児科ではあらゆる疾患をもった子どもたちが入院しています。治療方法も化学療法、放射線療法、手術療法、造血細胞移植など多岐に及ぶため、それぞれの疾患や治療に合わせた看護を行っています。

山田さんのある1日

- 7:45 ・出勤・情報収集
- 8:15 ・申し送り(夜勤帯)
- 8:30 ・病棟業務(チームミーティング、ペアの看護師と打ち合わせ、点滴作成・投与、内服確認、バイタルサイン測定、検査・処置介助、保清など)
- 12:30 ・休憩
- 13:30 ・カンファレンス
- 14:00 ・病棟業務(点滴投与、内服確認、検査・処置介助など)
- 16:30 ・申し送り(長日勤)
- 16:45 ・退勤

全集中で点滴作成中!

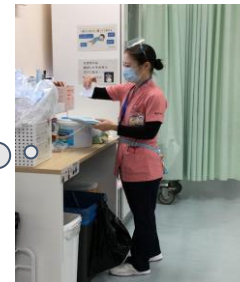
先輩と指示をしっかりと確認!

患者さんの様子はどうか
な? 共有中

仕事をするうえで大切にしていること

子どもやご家族が大切にしていることを理解し、看護に反映できるように日頃から丁寧にに関わり、ニーズを引き出せるように意識しています。
また、入院しながらでも子ども達らしく過ごせるように楽しいコミュニケーションや遊びも提供できるように心掛けています。

保清の準備中...
気持ちよく1日
を過ごしてもら
えるといいなあ



メッセージ ※就職希望者への

子ども達の笑顔や元気になっていく姿が一番のやりがいです。幅広い疾患を学ぶことができるため、今後の看護にも繋げることができます。また、先輩方は患者さんを一番に考えるあたたかい看護を実践しておられ、目指す看護師像が近くにあるため日々自分も頑張ろうと思える環境です。

~小児看護に興味のある方、
ぜひ私達と一緒に働きませんか?~